

# HSK

# どうじん

第 109 号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可  
H. S. K通巻411号

発行日 平成18年6月10日(毎月10日発行)

編集 北海道腎臓病患者連絡協議会  
札幌市北区北17条西2丁目2番38-101

発行 北海道身体障害者団体定期刊行物協会  
札幌市西区八軒8条東5丁目4-18  
細川 久美子

平成18年 初夏号

## 第29回 道腎協定期総会札幌大会開催 4月からの透析診療報酬改定後の影響



「大空と牧草地」

撮影者 阿部 輝昭氏

北海道腎臓病患者連絡協議会

# 「一人ひとりがあつての道腎協」



初夏の候、皆さんお変わりなく過ごされておりますでしょうか。

平成17年度も道腎協の各行事、運動におきまして会員の皆さん、地域腎友会の

方々のご協力を得ながら活動してまいりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

しかし、残念ながら自立支援医療・医療制度改革など厳しい状況の中、平成17年度道腎協会員数が216名減少し4、412名になりました。この厳しい社会状況が続きますと医療機関での窓口負担がどんどん増えていくことが予想されます。我々患者は、自分たちの立場で意見を明確に主張していかなければなりません。それには一人でも多くの患者さんが会員になって頂くことが最も重要です。

道腎協としても、この会員減少の問題を含め様々な問題解決に向けて新年度は運営方法、活動考法を見直しするための実行委員会を設

置しこれからの道腎協のあり方について議論する考えでいます。今までの患者活動は、何かを勝ち取るものでしたが、これからは、如何にして削減、負担を抑えるかの活動が大切になります。

これまで患者会活動で築き上げてきたものが、少子高齢化社会と共に経済基盤の弱い障害者の我々に次々と負担が強いられ崩されてきています。今まで以上に障害者は、力を結束しなければなりません。これまで培ってきた大きな力と多くの仲間と一緒に、後退する福祉を少しでも食い止めなければなりません。患者ひとりの声は小さいかもしれませんが、その小さな声を集めることによって大きな声となり大きな力となります。平成18年度も全道会員の皆さんと力を合わせ、これからの活動を進めて参りたいと思っておりますので、今までの以上のご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが昨年、多くの仲間が亡くなられました。皆さんには、それぞれ生活があつて家族がいます。仕事を持っている方もいます。そして透析患者でもありません。どうか皆さんご自身の体調管理をお願いいたします。

## 目次 Contents

「一人ひとりがあつての道腎協」	2	地域腎友会 事務局長のコーナー	13
会長 川村 隆志		— 釧路 — 栗山 尚倫	
診療報酬改定で透析医療の質が守られるのか!	3	●ほっとステーション	14
第29回 道腎協定期総会開催(札幌)	4	短歌 牧野 弘昭(札幌)	
●全腎協大会に参加して	6	俳句 服部登起子(札幌)	
運営委員 河内 英樹		●ホットライン 運営委員 荻木 芳三	
●2・23、医療制度改革を求める請願行動	7	●学習コーナー 高カリウム血症	15
副会長 掛札 聖		●青い鳥ハガキありがとう	
第60回 社全腎協 北海道ブロック会議	8	●JRから要望書回答	
●表紙の写真 阿部 輝昭(札幌)	9	●キノヒのコーナー 山科由加里(札幌)	17
各地のたより	10	●全腎協 電話相談	
小樽、札幌、苫小牧、岩見沢、浦河、釧路		事務局通信	18
第35次 国会請願に参加して	12	事務局活動経過報告	
杉本 竹由(三笠)		編集後記	

4月に入り、診療報酬改定による新点数での診療が始まりました。今回の診療報酬改定は、医療本体1・36%、薬価・材料1・8%、合計3・16%の引き下げになり、特に透析医療が削減されたと感じられます。

また、更生医療が「自立支援医療」になり適用している患者さんは医療費の自己負担が増えました。

全腎協や各都府県腎協、道腎協、地域腎友会、会員など様々な方と共に、「夜間・休日加算」廃止や「エリスロポエチン製剤の包括化」反対の要望活動を厚生労働省と中央社会保険医療協議会（中医協）の各委員全員に対し実施しました。そのため、中医協の数名の委員から患者に不利益が被らないようにとの意見が出されました。しかし、加算廃止は撤回されましたが、加算点数の減額やエリスロポエチン製剤の包括化は決定されました。

この加算廃止を撤回できたのは全国から130名の会員が参加して「透析患者の医療切捨ては許さない。」と、2月2日には厚生労働省前に座り込みをしたり、日本医師会との協力を

始めとして他団体の理解を得られたこと、患者が一丸となって団結し活動した成果でした。

### ■4月からの透析診療報酬 (1点は10円)

① 慢性維持透析患者外来医学管理料

2、460点↓2、305点  
この検査料は診療報酬改定の

ど、沢山の患者の日常生活が制限されます。社会復帰を目的とした透析医療の前提が崩れます。

③ 人工腎臓（入院中以外）にエリスロポエチン製剤を含め包括化する。

1、960点↓2、250点  
点数が引き上げられたように見えますが、実際には、エリスロポエチン製剤1、500単位

## 診療報酬改定で透析医療の質が守られるのか！

② 人工腎臓（技術料）に係わる夜間及び休日加算

500点↓300点  
夜間透析加算引き下げのため採算が合わなく夜間透析を止める施設が現れると、地元の透析施設に通院出来なくなる患者が

④ ダイアライザーの価格引き下げ  
他の薬剤と比べ改定の度に引き下げられてきており、ダイアライザーの新機能開発が阻害されないか懸念されます。

### ■年々厳しさを増す透析医療

診療報酬改定の度に透析医療は

切り下げられてきています。人工腎臓や検査料に始まり、エリスロポエチン製剤が包括化されました。患者によっては、高単位（3、000単位など）のエリスロポエチンが必要な方がおり、そのしわ寄せがこないか危惧されます。透析時間区分制がなくなっても長時間透析を実施している所、そしてより清浄な透析液を造るため、水処理に努力している医療機関など、

良心的な医療機関や患者が犠牲にならないような診療報酬にして戴きたいものです。

これからの課題として、医師会、医療機関、患者会が連携してともに患者本位の医療を目指して行かなければいけないでしょう。

私たち患者も自身の命に関わる問題としてもっと真剣に透析医療の現実を知り、そのためには何をすべきか考える時にきていると思います。現在の透析医療を造り上げてきたすべての人やこれから透析導入する方のためにも活動していきましよう。

# 第29回道腎協定期総会開催

第29回道腎協定期総会が、平成18年5月28日(日)札幌市のホテルユニオン(北海道教育会館)において、来賓2名と全道各地より会員・家族124名の出席のもと盛大に開催されました。

総会は午前10時より柳沼正一副会長(札幌)の司会で始まり、今年1月に逝去された、故青柳正一副会長(旭川)や仲間のご冥福を祈り黙祷を捧げました。

川村隆志会長からは「平成17年度活動が会員や様々な皆様のご協力ご支援のお陰を持ちまして無事終了す

## 来賓



財北海道難病連  
常任理事 梁田 剛 様



北海道道議会議員 日本共産党  
花岡ユリ子 様



司 会  
副会長 柳沼正一 氏

ることが出来ました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。しかし残念ながら平成17年度会員数が216名減少して、4,412名になりました。医療・福祉制度への様々な要望活動は沢山の方の声を結集しなければ実現できません。道腎協としても、会員減少問題を含め新年度は道腎協の活動方法の見直しをする為の検討委員会を設置し、道腎協組織について論議する考えです。また、これまで患者会活動で築き上げてきた様々な制度が改悪されてきています。私たち患者会はこれまで以上に力を合わせより多くの仲間と一緒に後退する社会保障制度に対して活動

を進めてまいりたいと思います。」と挨拶がありました。  
続いて来賓の道議会議員の花岡ユリ子氏は「国の医療制度が次から次と改悪されています。経済力の格差が「命の格差」になってきます。保険診療を抑えてお金のある人は別に支払って受診する、ない人は我慢しなさいという方針です。このような国の方針には怒りを覚えます。これを止めるためには、医療改悪は許さないという国民の力以外はないと思います。私たちも国、道に対してこういう問題について反対の立場を貫いて行きたいと思えます。」と挨拶されました。



議長団左から、菖木芳三(札幌)、水島裕(室蘭)両氏

## 祝電・メッセージ

- 北海道知事 高橋はるみ 様
- 自民党道民会議 北海道議会議員会 会 長 板谷 實 様
- 北海道議会公明党議員団 幹事長 佐藤 英道 様
- 北海道議会フロンティア議員会 会 長 岡田 憲明 様
- 北海道透析医会 会 長 大平 整爾先生
- 北海道透析療法学会 会 長 久木田和丘先生
- 札幌市透析医会 会 長 中野 幸雄先生
- 財団法人 北海道腎臓バンク 理事長 武井 正直 様
- 社団法人 北海道臨床工学技士会 会 長 真下 泰 様
- 北海道移植者協議会 会 長 松浦 信博 様
- 社団法人 全国腎臓病協議会 会 長 油井 清治 様
- 〈県腎協〉
- 愛知県、秋田県、石川県、茨城県、岩手県、愛媛県、大阪府、岡山県、香川県、神奈川県、鹿児島県、京都府、岐阜県、高知県、埼玉県、佐賀県、滋賀県、静岡県、千葉県

同じく(財)北海道難病連常任理事梁田剛氏は「今社会保障制度が改革という名のもとで崩壊されつつあります。市場原理主義、自己責任が言われています。このような状況に



会長 川村隆志 氏



祝電・メッセージ 幹事 小笠原和枝 氏



事務局長 堀井和彦 氏



会計 三上留美子 氏

対するには、患者から情報発信や社会保障に対する提起が必要です。これからの患者会運動は原点に立ち返り足腰を鍛えて行かなければなりません。」と挨拶されました。

つぎに、祝電・メッセージが、小笠原和枝幹事(十勝)より、披露され、その後、議長団に苜木芳三運営委員(札幌)・水島裕運営委員(室蘭)の2名が選出され議事に入りました。

堀井和彦事務局長より平成17年度活動報告、三上留美子会計より平成17年度会計報告、野原寿二監査役(旭川)・福原真理子監査役(札幌)の両名より会計監査報告が、三件一括で承認されました。

続いて、平成18年度活動方針(案)が掛札聖副会長(釧路)より、平成18年度予算(案)が三上会計より提案されました。活動方針(案)に対して若干の質疑応答の後、二件とも承認されました。

スローガン(案)が庄野一男幹事(札幌)、総会宣言(案)は、小平敬明幹事(旭川)が原案を朗読して提案、拍手で採択されました。

今年度は役員改選期ではありませんが、平成18年度役員紹介が、堀井事務局長よりありました。その後、



会計監査報告をする、野原寿二、福原真理子 両氏



質疑応答の様子

議長団の解任の挨拶があり、全ての議事が終了しました。

そして、永年道腎協役員で活躍された、故青柳正一副会長に、川村会

東京都、徳島県、栃木県、鳥取県、富山県、奈良県、長崎県、長野県、新潟県、兵庫県、広島県、福井県、福島県、宮崎県、宮城県、山形県、山口県、山梨県  
 〈展示にご協力頂いたメーカー〉  
 エルピ ス(株) 様  
 ユアーハイマート(株) 様  
 ヘルシーフード(株) 様  
 皆様により感謝申し上げます。

**感謝状を贈呈された方**

青柳 正一 様  
 平成9年度から平成14年度まで会計監査役、平成15年度から平成17年度まで副会長としてご活躍されました。新たにご冥福をお祈りいたします。



故 青柳氏に代わり感謝状を受ける、運営委員 近江谷守氏



閉会の挨拶  
運営委員 大澤則夫 氏



総会宣言  
幹事 小平敬明 氏



スローガン  
幹事 庄野一男 氏



副会長  
掛札 聖 氏

長より感謝状の贈呈が行われ、大澤則夫運営委員（十勝）の閉会の挨拶で総会は無事終了しました。  
午後1時より総会記念医療講演会が、「副甲状腺機能亢進症について」



医療講演会 大平整爾先生



総会受付

と題して、北海道透析医会会長・札幌北クリニック院長、大平整爾先生を講師に招聘して開催されました。公演内容は機関紙「どうじん」次号に掲載予定です。  
前日（27日）は総会に向けてのブロック会議を開催して総会の打合せを行い、その後同ホテルにおいて会員・役員が揃い、食事を開き皆で和やかに談笑して交流しました。



中央が河内氏



お手伝いをしてくれた方々

# 「全腎協大阪大会に参加して」

運営委員 河内 英樹

5月20日(土)山谷眞幸運営委員と千歳空港で落ち合い関西空港を目指して機上の人となりました。

北海道からは掛札副会長（全腎協正会員）、栗山全腎協北海道ブロック担当理事、山谷運営委員、札幌の会員三沢さんと私河内の5名でした。

交流会は定刻に始まり、参加者は500名で50卓の大宴会場です。歓迎の挨拶に大阪腎協会長、全腎協油井会長、来賓として日本透析医会会



総会前日の食事会

長、大阪透析研究会会長など重鎮の

挨拶が続き、大阪透析医学会会長の乾

杯でようやくご馳走にありつけまし

た。来賓挨拶は続いて衆議院厚生労

働委員の先生方数名。アトラクショ

ンは、関西フィルバラスクイネット

トによる演奏と三善英史ミニコンサ

トです。その後参加団体の紹介があ

り、北海道が紹介された時には、5

人が立ち上がりて両手を上げながら

アピールしました。

最後に次回開催地の佐賀県から15

人ほどが舞台上上がり「佐賀に来て

くんしゃい。」と、垂れ幕で招致運動

を展開しました。

翌21日は9時から大阪国際会議場

に於いて「結成35周年・法人10周年

記念全国大会」が開催されました。

京都、近畿地方の腎友会が前方にま

とまり、後方は都道府県の参加者席

です。開会は9時からで、山下りら

フリーアナウンサーの司会により開

始され、歓迎の挨拶、主催者挨拶、

患者の訴え、来賓挨拶、祝電披露、

基調報告と11時近くまでとにかく挨

拶に告ぐ挨拶で聞いている方も大変

でした。

忙しい中にも充実した2日間、貴

重な体験が出来ました事を心から感

謝申し上げます。

## 「医療制度改革」

副会長 掛札 聖 釧路

# 2・23

本年2月23日「安心して透

析を受けられる医療制度改革

を求める請願書」を国会に提

出し請願行動を行うため北海

道腎臓病患者連絡協議会の代表とし

て、私と全腎協理事で釧路地方腎友

会事務局長の栗山尚倫氏の2人が参

加しました。全国から参加の患者会

代表総勢約120名が一堂に会し、

全国の会員が集めた約28万筆の署名

が衆議院第二議員会館第一会議室の

机上に都道府県別に並べられており

ました。その前で全腎協油井会長が

今回の請願趣旨と意気込みを述べた

紙を持参してお願いに上がりました。

次々挨拶があり、その後秘書約25名

の方々の紹介が行なわれました。そ

の中に北海道選出の参議院議員紙智

子先生の秘書増田優子氏、風間昶先

生の秘書長南幸子氏も集会に参加し

ていらっしやいました。

その後全腎協金子常務理事から要

請行動についての説明があり、各部

道府県ごとに各議員会館を回り直接

各議員事務所での面会となりました。

私達は、全道の会員を集めてくれた

14、345筆の請願署名を持参し

て今回紹介議員になってくれた3名

の議員事務所へ約3等分した署名用

最初に参議院議員風間昶先生の秘

書桜井久美子氏に、同じく参議院議

員紙智子先生の秘書増田優子氏に、

更に衆議院議員三井辨雄先生の秘書

鈴木加世子氏にそれぞれお会いする

ことができ、

一、人工透析患者の医療費自己負担

限度額の増額阻止

二、療養病床に入院している高齢者

の食費、居住費の負担軽減

三、高齢者の患者医療費自己負担増

の阻止

以上の項目の趣旨を説明し、署名

用紙を渡し、今回は各先生に直接会

感じました。

全国から請願に参加している会員

は、50歳〜70歳位の方々が皆私と同

じように人工透析を行ないながら、

人によっては杖を突き、一步一步踏

みしめ国会請願に来ているのだと思

うと負けられないという気持になり

ました。

会員の皆さんも是非一度参加して

みてはどうですか。



## 請願行動報告

# 北海道ブロック会議報告

平成18年4月15日(土)・16日(日)札幌市のホテルユニオンに於いて、第60回(社)全腎協北海道ブロック会議がオプザーバー4名を含む32名の出席により開催されました。

大澤運営委員(十勝)の開会の挨拶に始まり、逝去された病友の冥福を祈り黙祷を捧げました。

川村会長からは、「平成17年度は会員が216名減少して、4,412名になりました。会員減少の要因として考えられるのが、重度心身障害者医療費や更生医療費・透析中の食事代等の自己負担増、透析患者さんの高齢化、個人情報保護法による新規導入患者さんや転院患者さんの情報収集が困難等様々な状況があります。道腎協としても、この問題を含め様々な問題解決に向けて、新年度は組織見直し実行委員会を設置して活動していきたいと思えます。」との挨拶がありました。

また、栗山全腎協北海道ブロック担当理事(釧路)より、全腎協の活

動報告内容に関して挨拶がありました。

続いて議長に北運営委員(小樽)を選出して議題に入りました。

## 議題

### (1) 地域患者会組織活動報告

#### 〈旭川〉

○「腹膜透析を知っていますか」の演題で医療講演会開催(参加者47名)。

○旭川市予算説明会(障連協)参加。

○会の活動・事務局体制を見直し、平成18年度より会費の値下げ実施。

#### 〈岩見沢〉

○「透析患者の医療費について」と「シャントと透析について」の演題で医療講演会開催(参加者約50名)。

○市立病院との意見交換会実施。

#### 〈浦河〉

○いくつかの活動を通じて腎友会

に対する理解者が増え、組織率が95%になった。

#### 〈小樽〉

○「どうじん」PR版を持参して、病院訪問を実施。

○小樽・後志地方腎友会結成25周年事業準備実施。

#### 〈オホーツク〉

○会活動費捻出の為、各種物品販売事業実施中(通年)。

#### 〈北見〉

○北見市議会議長・市長に医療制度改善反対の要望書提出。

○「医療費患者負担増反対・国民皆保険を守る」市民集会参加。

#### 〈釧路〉

○「障害者自立支援法について」の演題で講演会開催。

○釧路市透析患者通院交通費助成増額要望が認められる。

○釧路地方腎友会結成30周年記念事業補助金申請を釧路市に提出。

#### 〈札幌〉

○病院訪問を行い、腎友会への理解と協力をお願いしている。

○「障害者自立支援法」について、役員への説明会実施。

○札幌市役所に、重度心身障害者医療費助成や自立支援医療制度

に関して、各区役所窓口への指導を要望する。

#### 〈伊達〉

○他の地域腎友会同様、透析導入患者さんの高齢化や介護の必要な方々が増え患者会入会の説明に苦慮している。

#### 〈道南〉

○「障害者自立支援法」の説明会実施。函館市職員の説明に会員・家族21名参加。

#### 〈苫小牧〉

○「副甲状腺機能亢進症について」の演題で医療講演会開催。

#### 〈室蘭〉

○「腎移植について」の演題で医療講演会開催。

○障害者団体に「障害者自立支援法」についての室蘭市の担当者からの説明会参加。

#### 〈紋別〉

○会長不在の為、会活動が充分にできない。

#### 〈留萌〉

○留萌市主催「障害者の日」記念事業参加。

#### 〈小清水〉

○町長の交代がありました。新町長からも腎友会に対する支援



ブロック会議

を継続して戴ける事になった。  
○12月に今後の医療制度後退の危機感を説明して未加入患者さん全員に入会の勧誘を実施したところ徐々に成果が出てきた。  
※ 各地域患者会組織では、各種署名活動・要望書において、大変協力して戴き感謝申し上げます。この活動を通して国会議員・厚生労働省・中央社会保険医療協議会(中医協)等に各都道府県の透析患者会の存在の意義が認知された事でしょう。特に本年4月の診療報酬

- 改訂では中医協の委員数名から患者の立場を考えた意見が出されました。
- (2) 第29回全腎協通常総会報告  
道腎協代表の掛札全腎協正会員(釧路)から報告があり、全腎協から特に会員の組織率向上の為に、各県腎協の事務局体制強化に充当するとして、全腎協会費を1ヶ月50円値上する提案がありました。しかし全国的に反対意見が多数で、掛札正会員も全腎協に反対の趣旨の発言をしてきたとの報告でした。北海道ブロックでも勿論全会一致で値上げ反対をしています。
- (3) 第35次国会請願報告  
北運営委員(小樽)から報告がありました。詳細はP12を参照して下さい。
- (4) 「自立支援医療」について  
本年4月から更生医療が自立支援医療として見直しされ、医療費の自己負担増になり、詳細が堀井事務局長より説明されました。尚、住民税非課税の方は今まで通り変わりありません。
- (5) 「医療制度改革」について  
今後の私たち患者への入・通院での様々な自己負担増が説明され、
- 益々会活動の重要性が増していくとのことでした。
- (6) 道腎協組織見直しについて  
道腎協組織強化の為、各事業や事務局体制について、「組織見直し実行委員会」を作り検討していきたいとの説明が、川村会長からありました。
- (7) 第29回道腎協定期総会議案について  
平成17年度決算の内訳、平成18年度活動方針(案)について若干の質疑応答がありました。了承されました。
- (8) 道腎協結成30周年記念事業について  
平成19年度は、道腎協結成30周年になります。  
① 記念誌発刊 ② 記念医療講演会開催 ③ 記念交流会開催が提案されました。平成18年度から準備に入ります。
- (9) その他  
○ 栗山全腎協北海道ブロック担当理事(釧路)より、全腎協の理事会やその他の報告がありました。  
○ 第29回道腎協定期総会札幌大会要綱。

最後に苜木運営委員(札幌)より閉会の挨拶があり、2日間にわたる第60回(全)腎協北海道ブロック会議は終了しました。

## 表紙の写真

題名「大空と牧草地」

撮影者 阿部輝昭氏

撮影地 旧厚田村(2005年8月)

春は草花を撮影し、夏以降は美瑛を中心とした丘陵地を撮影してきました。この時は、「海のある風景」を撮影しようと、国道231号線を望来市街から厚田市街に向けて、車を走らせていくと国道沿いに牧草地とローが目に入ってきました。

牧草地・ロール・青空・白い雲に魅せられて、夢中でシャッターを切った中の1枚がこの写真です。日本海からの潮風をうけて牧草地にたたずむと、別世界に来たような気がします。皆さんも一度行ってみてはいかがでしょうか。

# 各地のたより

## 小樽

### 総会とミニバザー

4月23日、第25回小樽後志地方腎友会総会が、来賓として道腎協川村隆志会長をお迎えして参加者43名で開催されました。議長の進行で無事終了。昼食後はミニバザーと検査デーについて座談会が行なわれました。



バザーの品物は会員の皆さんに、押し入れに眠っている品物(衣類以外)を寄付してもらいました。ぬいぐるみ、時計、バッグ、タオル、食器、その他色々、200点ほど集まりました。10円×1,000円、ほとんど10円×3000円で大好評でした。

た。売り上げは会の運営費になります。検査データについては、検査表

はもらっているか、検査の回数、項目、基準値、前後の違いについて質問、意見が出ました。最後に「自己管理に気をつけましょう。」と、いうことでお開きになりました。

(報告 武田優子)

## 札幌

### 親睦ボーリング大会

去る2月12日、雪まつり最終日で賑わいをみせるすすきの会場に程近



い「アオキボウル」に於て、毎年恒例の親睦ボーリング大会が行なわれました。当日は77名が参加し、大会

は終始歓声に包まれ熱気溢れる中、和気あいあいと進められました。2ゲームトータルで行なわれましたが、それでは物足りず終了後もボウルを持つ豪傑もいれば、ゲーム途中で体の痛みを訴え明日からの筋肉痛を心配する者等、様々な大会模様でした。ともあれ、皆怪我なく、笑顔のうちに終了できた事はなによりだと思います。

尚、今回は昨年10月に発足した札幌腎友会青年部も実行委員に加わり張りきっていました。今後も広範囲に渡り、積極的且つ主体的に活動する事が期待されております。

(報告 佐藤功)

## 苫小牧

### 苫小牧腎友会医療講演会開催

10月23日(日)参加者39名で医療講演会を開催しました。演題は「動脈硬化について」講師は苫小牧泌尿器科クリニックの林謙治先生です。

「透析患者は高リン血症によって副甲状腺機能亢進症や関節周辺の石灰化、閉塞性動脈硬化症、動脈硬化による心筋梗塞や心不全、脳梗塞な



どを引き起こしやすいので、高リン血症を予防するために、リン吸着剤とか経口カルシウム製剤を使い、リンの少ない良質の蛋白質を取るよう努める事が大切です。動脈硬化が進むと手足の血流が悪くなり、抹消に痛みや潰瘍が出来て壊疽を起こします。最悪の場合は、懐死を起こし、切断しなければなりません。透析患者さんは自己の健康管理が一番重要。」との事です。(報告 河内英樹)

## 岩見沢

### なごやかに新年会

年のはじめの・・・1月22日、岩見沢健康ランドにて25名出席で、



新年会を開催しました。

新しい透析患者さんや家族同士、意見の交換をしながらビンゴゲームや、カラオケ、おいしい料理を食べ、お風呂に入り汗を流してきました。新しい透析患者さんには、患者会の役員も引き受けてもらいました。楽しい一日を、過ごしてきました。

(報告 吉野美津留)

## 浦河

「平成18年度定期総会・懇親会を開催しました」

毎年4月、浦河地区腎友会では、患者と透析スタッフの親睦を深める

ため、懇親会を兼ねた総会を開催しています。今年度は、患者・スタッフ計28名が参加しました。

総会においては、会の運営はもちろんのこと、厳しい医療情勢に対し今後の患者会活動のあり方について話し合いました。

総会後は、いつもお世話になっている技士さんに司会進行をして頂き懇親会を行いました。普段見ることの出来ない笑顔だったり、聞くことの出来ない笑い声が飛び交い、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

「来年もまた出席したい。」という患者さんの声が聞けたことはとても嬉



しく、今後も人の「和」を大切に、団結して活動できる患者会を目指したいと思いました。

また、これからも腎友会に対しての良き理解者が増えることを願ひ、一患者、一会員として活動したいと思ひます。

(報告 鳥羽勝子)

## 釧路

釧路市より「優良勤労障がい者表彰」を受けました



高橋氏

障害者地域共同作業所「さわやか釧路」の登録会員で、やまだ弁当さんへ派遣されている高橋亮三さん、常田進一さんの両名は(週3回、4時間の透析患者)「平成17年度釧路市優良障がい者」として11月30日に釧路市役所で行われた表彰式に出席し、表彰状をいただきました。

当日は、伊東釧路市長より表彰状を受け、伊東市長と高橋さん、常田

さんと、それぞれ記念写真をとりました。取材もテレビで放映され、後日新聞にも掲載されました。

高橋・常田両名は平成11年より現在まで6年間(尚やまだ弁当で朝4時30分より正午まで、弁当の製造と配達に従事しており、2人とも非常にまじめで休むことも少なく上司・同僚より厚い信頼をいただいております。

今回の表彰は、(尚やまだ弁当の)山田社長、中村専務のご推薦によるものであり、大へん感謝しております。お礼を申し上げます。

(報告 河野正子)





# 釧路地方腎友会事務局長 栗山尚倫

20×年△月○日、この日は朝から曇り空で今にも泣きそうな天であり、透析患者にとっては特別な日であった。開催されている国会で、今日、透析者にとって重要な法案が成立するかどうかが採決される日だからである。この日に合わせて、全



釧路の皆さん、左から伊藤さん、栗山さん、館さん、掛札さん、上條さん

国から透析患者とその家族合わせて、50万人が国会に向け黙々と集結し始めている。ある者は衆議院本会議場の傍聴席に、もう一方の者は国会の周辺を取り囲むように整然と配置にしていた。

10時本会議は始まった。K議長の開会宣言に続き、「委員長提案の件について採決を行います。」の声に議場に一瞬緊張が走った。

かに席を立ち傍聴席から去った。国会周辺を取り囲んでいた人達にもこの情報が伝わると、これ又、無言でしかも喜びの声をかみ殺し静かに自分達の郷里へと向かったのである。過去これまでに我々透析患者を苦しめた法案があつたらうか。その法案が、まさか、まさか、目の前で否決されたのである。我々の思いが天に通じたか。後日、全腎協はあの日を

## 歴史から学び 希望が託せる患者会に

「委員長報告の通り、賛成の諸君の起立を求めます。」議場に響いたK議長の声にも拘らず静寂が支配した。起立した、起立しようとする議員は皆無。再度の議長の呼びかけにも反応なし。止むなく議長は「賛成ゼロにより本件は否決されました。」今まで無かったことである。この有様を見て、傍聴席にいた透析患者とその家族は喜びを押し殺し無言のまま静

「起死回生の日」として設定したことは言うまでもない。これは、現実となつて欲しい私のもつとも願うところである。

この数年の歩みから、この先の腎友会の進む道程には険しさが暗示されている。誰も与えてくれない。自らの手で勝ち取る安全な医療、安心できる透析生活、そして生きる権利が保障されるまで、仲間よ頑張ろうではないか。

「強固な組織 会員六〇〇〇人の道腎協を」

「起死回生の日」として設定したことは言うまでもない。これは、現実となつて欲しい私のもつとも願うところである。

この数年の歩みから、この先の腎友会の進む道程には険しさが暗示されている。誰も与えてくれない。自らの手で勝ち取る安全な医療、安心できる透析生活、そして生きる権利が保障されるまで、仲間よ頑張ろうではないか。

# ほつラインマン

## 短歌

牧野 弘昭 (札幌)

○雑念を眠りの中に押し込めて  
刻の経過を慥かめて

○留守電に照れて伝言吹き込まず

ただ沈黙の間合いて終わる

○知られてはならぬ心の中なれど

少し知られてみたい真心

○里帰り忘れかけてた情景に

家族と云う名の影絵揺らめく

## 俳句

服部登起子 (札幌)

○風花に仲間が増えてわらべ唄

○春愁の靴の紐から旅に出る

○かたくりの花溪流の音揺らす

○春の野の緞帳上がる鳥の声

# ホットライン

「明るく・

楽しく・爽やかに」

運営委員 苜木 芳三



先日テレビで「最後の約束」を見ました。食道ガンにより余命6ヶ月を宣告された夫とその家族の物語で、限られた月日を妻や子供と真摯に向き合い、一日一日を苦悩しながらも懸命に生き、最後の時を迎える家族の記録です。

この番組を見て考えさせられたことは日々の時間がいかに貴重で大切なものであるかです。絶対的真理は「人は必ず死ぬ」ですが、私自身も腎不全が悪化し透析導入を告げられるまでは「死」について具体的に感じたことはありませんでした。

以前テレビで瀬戸内寂聴さんの法話で「定命」と言う話を聞きました。要旨は「仏法では人は生ま

れながらに定められた命があり、いくら長寿を望んでも叶えられないことはなくまた死を望んでも死ぬことは出来ない。だからこそ一日一日を大切に美しく過ごさなければならぬ。不確かだがこのような話であったと記憶しています。

透析患者の身に置き換えてみると、ほんの30年くらい前の透析医療状況であったなら多くの人はすでに「定命」を迎えていたのかもしれない。今、私たちは貴重な生命(時間)を透析により維持されているのです。であるならば第二の「定命」を「明るく・楽しく・爽やかに」迎えられるよう努めようではないでしょうか。

しかし先日、悲しい話を聞かされました。導入間もない方が透析生活に対する不安と将来を悲観し、自ら生命に終止符を打ってしまったとのこと。非常に残念です。確かに透析を受けることは精神的にも肉体的にも厳しいものがあります。しかし私達は家族や友人そして施設の先生・スタッフ等たくさんの方々の理解と協力、それに社会保障制度に守られて現在があ

るのであり、これに答えるためにも克服しなければならぬ試練なのだと思えます。

私達患者会としても手助けできる事があります。

私達も先生から人工透析に移行しなければならぬことを告知されたときの絶望感を体験しそれを克服してきたからです。そんな私達がかかる一声が初期導入患者さんの孤立感や絶望感を和らげる一助となると思います。具体的には私たちが個々に話しかけたりすることはなかなか難しいこととは思いますが、まず第一歩として透析室の入退室時等顔合わせしたときの挨拶を会員の私達から積極的にかけましょう。このことにより患者間の連帯感を醸成すると共に施設全体の雰囲気明るくし不安感を取り除くことになると思います。私の散歩道にあるお寺の門に次のような言葉が書いてありました。「尊くない生命はひとつもない」「愛されていない生命はひとつもない」私達の命は私達だけの命ではなく、生きていくことは社会的責任なのです。

## 高カリウム血症とは

カリウムは筋肉や神経の働きに不可欠な成分で、多くの食品に含まれています。腎機能が正常であれば必要量を上回るカリウムは尿として排泄されますが、慢性腎不全患者さんのように腎機能が低下している場合、排泄されるカリウムの量は少なくなります。

排泄されず残った余分なカリウムが血液中に移行し、血中カリウム値が必要以上に高くなった状態（5.0 mEq/L以上）を「高カリウム血症」といいます。

## 高カリウム血症では こんな症状が現れます

■手足がしびれる、重たい感じ、筋肉が麻痺、脱力感、倦怠感、腰から下が抜けるような感じ、顔面や舌への刺激に過敏、吐き気、時に腰痛、下痢、脈が乱れる。

## 高カリウム血症を 放置すると...

心臓が大きなダメージを受け、不整脈や心停止を起こすことがあります。血清カリウム値が6.0 mEq/L

以上になると心電図に異常が現れ、食事に対する注意が必要となります。

## 高カリウム血症には こんな治療が行われます

血清カリウム値が6.5 mEq/L以上になると、速やかに治療を行うことが必要となります。

治療には、摂取するカリウムの量をできる限り制限する食事療法と、余分なカリウムを体外に排泄するための薬物療法（ゼリー・粉末）があり、この2つを二人三脚のようにバランスよく行うのが基本の考え方です。

## カリウム制限食のポイント

透析患者さんが高カリウム血症と診断された場合には、カリウム摂取量を1,500 mg/日以下に制限します。

(1)カリウム含有量の多い食材はさげましょう。  
カリウム含有量の高いもの（いも類・野菜類・果物類・種実類）に注意が必要です。

(2)カリウム含有量の多い食材でも「よく洗う・ゆでる」ことで、カリウムを減らすことができます。  
いも類や野菜類は調理の際の工夫により、カリウムを減らすことができます。

●果実類は生食は避け、缶詰の実だけを食べましょう（カリウムが溶け出したシロップ部分は残してください）。  
●洗ってもゆでてもカリウム量がほとんど変化しない種実類（栗など）やトウモロコシは、できるだけさげましょう。

## その他のアドバイス

●食材ひとつひとつのカリウム含有量に神経質になりすぎず、トータルの摂取量で考えましょう。  
●カリウム含有量の少ない食材でも食べ過ぎてはいけません。  
●みそ汁の具として食べるワカメなどのようにグラム当たりの含有量が高くても、実際に食べる量で考えればほとんど問題にならないものがあります。

★低タンパク食によりエネルギー摂取が少なくなりすぎると、体脂肪を補給します。その際に細胞膜が破れて多量のカリウムが血液中に流れ出すため、血中カリウム濃度が高くなります。その防止のため、カリウムを制限しながら、おやつなどでエネルギー補給を行う必要があります。

青い鳥八ガキ  
「寄付ありがとうございました」

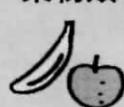
小澤由紀恵様 西村さゆり様  
川村 隆志様 川村百合江様  
堀井 和彦様 三上留美子様

## JRからの回答書

道腎協が2月14日(火)にJR北海道に提出した「身体障害者旅客運賃割引制度の適用拡大に関する要望書」(どうじん第107号P14参照)にJR北海道から「回答書」をいただきました。残念ながら適用拡大はなりませんでしたが、道腎協単独ではなかなか難しく、全腎協と連携するなど、今後も継続して活動を行っていかねばなりません。

# 主な食材のカリウム含有量

	おおむね1回量	エネルギー(Kcal)	カリウム量(生,mg)	カリウム量(ゆで,mg)
<b>いも類</b> 	さといも	煮物80g	46	512
	さつまいも	鉄板焼き100g	132	470
	じゃがいも	おでん80g	61	328
	長芋	酢の物50g	33	215
<b>野菜類</b> 	ほうれんそう	お浸し80g	16	552
	たけのこ	煮物80g	21	416
	はくさい	鍋物150g	21	330
	トウモロコシ	ゆで100g	92	290
	西洋かぼちゃ	煮物50g	46	225
	カリフラワー	サラダ50g	14	205
	だいこん	煮物80g	14	184
	なす	中80g	18	176
	ごぼう	きんぴら50g	33	160
	ブロッコリー	付け合わせ40g	13	144
	春菊	鍋物30g	7	138
	れんこん	天ぷら30g	20	132
	トマト	サラダ50g	10	105
	にんじん	煮込み30g	11	84
	キャベツ	千切り40g	9	80
	きゅうり	サラダ30g	4	60
グリーンアスパラガス	細いもの2本(20g)	4	54	
<b>豆類</b> 	あずき(乾)	ぜんざい50g	170	750
	大豆(乾)	30g	125	570
	インゲン豆(乾)	20g	67	300
	えだまめ	50g	68	295
	そらまめ(生)	煮物50g	54	220
	さやいんげん	お浸し50g	12	130

	おおむね1回量	エネルギー(Kcal)	カリウム量(生,mg)	カリウム量(缶詰,mg)	カリウム量(ドライ,mg)
<b>果物類</b> 	グレープフルーツ	1/2個 200g	76	280	220
	バナナ	1本 120g	103	432	100g・1,300
	なし	1個 200g	86	280	150
	メロン(露地)	1/8切れ 80g	34	280	
	もも	1個 150g	60	270	120
	いちご	30粒 150g	51	255	ジャム10g・8
	かき	1個 140g	84	238	40g・268
	りんご	1個 200g	108	220	60
	ぶどう	30粒 150g	89	195	30粒150g
	温州みかん	1個 70g	32	105	53
	パイナップル	1切れ 60g	31	90	72
	砂糖漬20g・5				
<b>種実類</b> 	栗	5個 100g	164	420	460
	落花生(いり)	30g	176	231	バターピーナッツ30g・228
	ぎんなん	茶碗蒸し2個 5g	9	35	29

	おおむね1回量	エネルギー(Kcal)	カリウム量(mg)
<b>その他</b> 	昆布	おやつ昆布10g	15
	ポテトチップス	100g	554
	玉露	浸出液100mL	5
	芋かりんとう	30g	143
	黒砂糖	15g	53
	甘納豆	50g	148

\*「高カリウム血症と食事」  
～工夫のあれこれ～  
(株)三和科学研究所  
より掲載

# 「腎不全を生きて」

山科 由加里（札幌）



中央が山科さん

退院してから、あらゆる腎臓病に関する本を読み、自分の病気を理解すると共に松村満美子さんの「腎不全を生きて」という本に出会い大変な感銘を受けたのが、立ち直るきっかけになりました。

この本は、今の様に安定した成績や実績のない日本の透析治療の初期に、絶対に腎不全と闘った人々の話なのですが、現在の透析治療を受けられる自分は、いかに恵まれているのかと思えるようになり、自分の病を少しずつ受け入れる事が出来るようになりました。

一年前の春、私は血尿と酷い蛋白尿、倦怠感があり大病院を紹介されました。何を言われるのかドキドキしながら診察を受けたのが昨日のこの様に思い出します。

長い入院生活が始まり、将来人工透析になる可能性が非常に高いと告げられた私は、まだ子供も小さく、一生鎖に繋がれた生活をしなければならぬのかと思うと、絶望感、恐怖感、将来の不安で一杯でした。

また、大病院で入院していた時に知り合った同じ病気のOさんに誘われて、道腎協青年部に入会したのですが、長期透析をしている方たちも大変元気で、社会復帰をされている姿を見て自分だけではないのだ！様々な苦悩を経て現在がある人達の遅しさに触れ、仲間がいることが私

の支えとなりました。

現在、透析導入となり4ヶ月が過ぎました。

シャントの閉塞による再手術、体の酷い痒み、透析後の頭痛、脱力感など戸惑うことも多々あります。

また、時間の拘束、食事の管理など自由にならないことは多いけれど、その中で喜びを見つけ、少しでも楽しい透析ライフを送れたらと思います。

人それぞれ悩みは尽きないものですが、私は病を通して多くのことを学び、以前より強くなれたと思います。

医師、医療スタッフ、家族、友人、多くの方々に支えられ、いま、こうして生きていられることに感謝の気持ち忘れずに、自分に何が出来るのかを常に問いかけてながら、微力ですが腎友会の活動に協力して行きたいと思えます。

**（社）全腎協では腎臓病患者のための（無料）電話相談をしています！**

☎0120-08-8393 FAX:03(5395)2831 E-mail:soudan@zjk.or.jp

◆事前に日時をご予約下さい◆ どなたでも相談できます。

◆生活・福祉（1回の相談時間は30分）

担当：医療ソーシャルワーカー

7月13日(木)・28日(金)

8月10日(木)・25日(金)

9月14日(木)・29日(金)

◆栄養・食事（1回の相談時間は20分）

担当：八木由紀子さん（管理栄養士）

7月6日(木)・21日(金)

8月3日(木)・18日(金)

9月7日(木)・22日(金)

# 事務局通信

## ■地域腎友会事務局変更

浦河地区腎友会  
〒05710032

浦河郡浦河町向が丘西1丁目  
5391134

小野寺 契悦 様方

腎友会滝川クリニク透析者の会  
〒0731103

樺戸郡新十津川町字中央  
309113

相川 正信 様方

# 事務局活動経過報告

- 2月6日 “ぜんじんきょう” No.213号声のテープ4地域腎友会に発送
- 8日 道との意見交換会打ち合わせ
- 9日 道庁本庁舎において6項目の要望書の回答書に対する意見交換会実施、会長以下8名出席
- 10日 役員に全腎協「医療通信」送付。JAP国会請願署名追加分送付
- 14日 平成17年度第3回運営会議資料送付
- 18日 平成17年度第3回運営会議1日目開催
- 19日 平成17年度第3回運営会議2日目開催
- 22日 役員に道への要望書、文書回答書、道実施のマル障見直しの影響実態調査、意見交換会の報告書
- 23日 全腎協「安心して透析を受けられる医療制度改革を求める」国会請願行動、掛札副会長、栗山全腎協北海道ブロック担当理事の2名参加
- 3月3日 「日本共産党国会議員北海道事務所」千田氏、宮内氏「赤旗」土田氏 来局
- 4日 北海道社会保障推進協議会「いのちと健康を削る医療制度改革ストップ! 3、4札幌市民集会」に患者の立場から発言依頼、堀井事務局長出席
- 7日 “ぜんじんきょう” No.214発送
- 8日 平成17年度活動報告書、運営会議用作成
- 11日 運営会議
- 12日 運営会議
- 13日 役員・各地域腎友会へ、平成17年度活動報告書・ブックレットNo.27送付
- 14日 ブロック会議案内送付
- 15日 “どうじん” PR版発送
- 16日 難病連監査 堀井事務局長 三上会計
- 23日 全国大会申込締切
- 27日 「高齢透析患者の生活と意識」アンケート全腎協より145部届く
- 29日 全腎協医療通信No.7発送
- 4月4日 道腎協会計監査 福原氏、事務局会議
- 6日 ブロック会議資料送付
- 12日 難病連・相談室へ、2005年度開催医療講演相談会の回答及び2006年度開催の予定 FAXにて送信
- 13日 道腎協会計監査 野原氏
- 14日 声のテープ“ぜんじんきょう” No.214発送
- 15・16日 ブロック会議
- 21日 声のテープ“どうじん” No.107発送
- 23日 川村会長 小樽総会出席
- 24日 第29回定期総会案内発送
- 27日 全腎協へ活動報告書送付
- 5月1日 “どうじん” 議案書郵送
- 9日 ブロック会議報告書送付
- 10日 “ぜんじんきょう” No.215発送
- 16日 全腎協医療通信No.8発送
- 21日 掛札副会長(正会員)全腎協大会出席
- 28日 第29回総会 124名出席、来賓2名
- 6月2日 地域腎友会へ「どう変わる! 患者・障害者の福祉医療制度調査報告書」、「医療が減る」各1冊送付
- 5日 道選出参議院議員へ医療制度改革への要望書送付
- 6日 全腎協医療通信No.9発送

## ■(財)北海道腎臓バンクに寄付

平成18年3月31日、全道各地より回収された募金箱から、川村会長が寄付金を腎臓バンクに持参しました。今後ともご協力よろしくお願ひします。



藤森北海道腎臓バンク事務局長と(左)と川村会長

## ■お知らせ

### (財)北海道難病連全道集会

十勝大会

日時 平成18年

8月5日(土)・6日(日)

場所 全体集会

帯広市民文化ホール

※腎臓部会では、医療講演を行う予定です。詳細は難病連機関紙“なんれん”に掲載予定です。

# 編集後記

平成18年度より、機関紙“どうじん”が待望のB5版からA4版に拡大されました。

思いおこせば今号(109号)の発行に至るまで、“どうじん”の歴史も平成6年初冬号の表紙のカラー化をはじめ、平成13年度の秋頃からは文字も多少大きくなり写真の掲載の仕方など随分進歩してきていると思います。更に今号からは、会員の皆様の要望に応え、新しく目次欄を設けました。大いに役立てて頂きたいと思います。

編集部一同、これからも、より一層の紙面の充実と魅力ある内容をもとより、心温まる話題を一編でも多く載せて、発行が待ち遠しくなるような“どうじん”に、そして多くの会員が機関紙をよく読み理解し、協力して下さることを願って頑張りま

す。  
なお、これを機にご意見ご要望等ございましたら事務局編集部までお寄せ下さい。(久原)

# 快適な透析生活をサポートします

不足しがちな栄養成分の補給に!

## エルピス 栄養ドリンク



配合栄養成分 (1本50mlあたり)

こんなことが  
気になる方

手足の  
ケイレン

透析後の  
倦怠感

透析後半の  
血圧低下

貧血 気味

心臓機能  
の低下

疲れ やすい

(これらの症状の原因には、  
必要な栄養成分の不足が  
関係しています。)



内容量:50ml/瓶  
発売元:エルピス株式会社  
製造元:中外医薬生産(株)

割引ポイント2倍セール実施中\*

通常5%  
2倍 10%  
割引  
ポイント付

期間/平成18年7月1日~8月31日まで  
\*獲得されたポイントは、次の購入時から利用できます。

### エルピス 販売価格

1箱 (50本入) ⇨ 10,500円 (送料・税込み)

お試し用(10本入) ⇨ 2,490円 (送料・税込み)

(内訳) 商品代2,000円・送料380円・消費税110円  
エルピス様より日通ペリカン便でお届けします。

### ご購入・お問い合わせは

Elpis エルピス 株式会社

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1丁目18-27

無料電話 0120-393-578

(受付) 平日9:00~18:00、土・日・祝休業

FAX 06-4809-5575 (24時間受付)

Eメール elpis@joy.ocn.ne.jp

ホームページ http://www12.ocn.ne.jp/~elpis/

透析専門医の協力を得て  
開発された栄養ドリンクです。

## イキイキ 元気伝言板



沢山のお便りの中から、抜粋いたしました

妻は脳溢血の後遺症で体が不自由なのに、昨年からは透析をするようになりました。透析に慣れていないせいか毎回透析がつらいようで、透析が終わった後のぐったりした顔を見ると、からだへの負担が大き過ぎないかと心配でした。そんな時、病院の栄養士から「エルピス」をすすめられたので、さっそく利用してみました。毎日1本ずつ飲ませたところ今では見違えるほど元気になりました。透析後の倦怠感、脱力感が軽くなり、貧血も改善し顔色もずっとよくなりました。今後ともよろしく。「エルピス」はずっと手放せないです。

広島県 女性 58歳 透析歴1年(ご主人談)

ずっと血圧が高かったんだが、最近血圧が少し下がって降圧剤を減らした。「エルピス」を飲んでいるせいかな。足のケイレンはホントになくなったね。これだけでも飲んだ甲斐があるよ。透析中に起きた不整脈も最近ないし、倦怠感も軽くなっている。体調いいから食欲も出て体重も増えた。タバコをスパッと止めたせいもあると思うが。まだ子供のこともあるし、あと数年は元気でいて稼がないとダメだから。

岐阜県 男性 51歳 透析歴18年

久しく悩みだった貧血が改善しました。以前はエポジンの注入量を減らされると、次の検査の時にヘマトが30以下まで下がってしまうことが常でしたが、ここ2ヶ月ほどは32、33で落ち着いています。貧血が改善したため毎日の疲れも軽くなり、食欲も出て、夜もよく眠れるようになるなど以前より体調がずっとよくなりました。私は胃腸が弱いので「エルピス」を空腹時に飲むと「胃もたれ」する感じがするので、食後に飲んでいます。

秋田県 男性 62歳 透析歴26年

お陰様で元気になりました。主人が「エルピス」を飲み始める1年前までは、透析中の血圧低下がひどく60くらいまで下がってしまい最後までうまく透析ができず、終わってもぐったりしていることが頻繁にありました。最近では下がっても70、80くらいで止まり、針を抜くとすぐに110、120くらいまで回復するようになりました。透析後の倦怠感も軽くなり、食欲も出て顔も少しふっくらとしてきました。また貧血もかなり改善し、からだがかたくなったようで透析を始める前のように元気に外出することもできるようになりました。

宮崎県 男性 72歳 透析歴7年(奥様談)

今のところとくに体調上の悩みはなく元気なほうですが、常に水分制限が頭にある私たちにとって、市販のドリンク剤を一気に飲むことは、したくても抵抗感があって出来ません。その点「エルピス」は1本50mlと少量で味の良いことが気に入っています。冷蔵庫からよく冷えたのを取り出し「ぐいっ」と一気に飲むと「ああ〜おいしい」と思わず声です。毎日楽しみにして飲んでます。透析者用の栄養剤として安心して利用できますし、実際飲んでると疲れが違いますよね。

千葉県 女性 42歳 透析歴4年

# 医師との 共同開発で生まれた

毎日の元気をサポートする  
栄養補助ドリンクです。

飲みやすく、  
おいしくなりました



**天然  
L-カルニチン含有**

発売以来、大好評の実績!

欠乏しやすいL-カルニチンと13種類のアミノ酸、  
水溶性ビタミン、鉄などの栄養素を配合した栄養補助ドリンクです。

※カロリー、糖質も低くなりました。

50mL [一日の目安:1~2本] 特許出願中

■原材料名

カルニチン(天然L-カルニチン・アミノ酸含有)/クエン酸鉄Na/ビタミンB6  
/ナイアシン/ビタミンB1/葉酸/クエン酸/エリスリトール 他

一瓶中のリンは2.6mg、カリウムは0.5mgと極めて微量です。

製造者:滋賀県製薬株式会社



カルフェロ  
**マルチ20**

**L-カルニチン  
350mg配合**

L-カルニチンを多く摂りたい方に!

内容量20mL中にL-カルニチン350mgを配合。  
また、必須アミノ酸をはじめ、水溶性ビタミン、  
鉄などを配合した栄養補助ドリンク。

20mL [一日の目安:1本] 特許出願中

■原材料名

L-カルニチン/濃縮リンゴ果汁/クエン酸鉄Na/ナイアシン/ビタミンB6/メチルヘスベリ  
ジン(溶性ビタミンP)/L-バリン/L-リジン/ビタミンB1/ビタミンB2/葉酸/クエン酸 他

一瓶中のリンは0.4mg、カリウムは2.4mgと極めて微量です。

製造者:滋賀県製薬株式会社

カルフェロ・マルチ20とも

初めて、お買い上げの方に  
お試しキャンペーン

[お一人様、1回限り、10本のみ!]

お試し用(10本入り) 通常価格 ~~2,220~~円を

**半額の1,110円** (税込) でご提供!

但し、お電話のみの受付となります。

送料  
無料

L-カルニチン、水溶性ビタミン、ミネラル、アミノ酸などは、体内に必要不可欠な物質です。この大切な栄養素を補給して、体調維持に努めましょう。

「通常コース」カルフェロ・マルチ20とも  
1箱(50本入り) **9,500円** (送料・税込)

「定期お届けコース」

継続してお買い上げの方には、さらにおトクなコースも  
ございます。くわしくは、お問い合わせください。

1箱お買い上げ頂くと、5ポイント進呈!  
(50本入り) (約750円相当)

ポイントを貯めるとベータ食品の特選品と交換します。

初めて、お買い上げの方に

ベータ食品オリジナル高級洗剤石けん  
「リ・ボーネ」トラベル用・25g

**プレゼント!**

商品ご購入・お問い合わせ

**ベータ食品株式会社**

〒531-0071 大阪市北区中津1-6-28

0120-831-123

受付●平日/9:00~18:00 ●土・日・祝/10:00~17:00

FAX 06-6371-7110

健康相談室  
0120-771-315

URL <http://www.beta-k.com>

受付/月~土 10:00~17:00